

こっこめ通信 06 2005

「島に辿り着いた植物たち」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

今年のGWは長期休みが取れる日程だったので島への観光客は少ないのでは？と思われましたが、ビジターセンターの来館者は昨年を大きく上回り、行事の参加者も増えました。天候もまずまずで良かったです。

しかし、黒潮の流路が安定せず、水温が上がったり下がったりとダイバーは一喜一憂していたことでしょう。そんな黒潮も今では島から遠く離れてしまい、海は冬以上の冷たさになってしまいました。

さて、今回は「漂着種子を探そう」「最近見られたラン科植物」「八丈島のラン科植物 / 開花時期」についてのお話です。

漂着種子を探そう

5月の八文学講座は「漂着種子を探そう」でした。参加者は少なく残念でしたが雨にも降られず、のんびりと行うことができました。肝心の漂着種子は、最近の風続きや黒潮の内側に入ってしまったせいか、とても少ない結果に終わってしまいました。

見つかった漂着種子は、モモタマナ、アダン、ココヤシ（かけら）、テリハボク、ドングリの仲間、ツルナなど。また、黒潮が外れた影響の急激な水温変化のためか、ハリセンボンやウスバハギなどの死骸もありました。



モモタマナ



アダン



ツルナ



ココヤシ（かけら）



ハリセンボン



ウスバハギ

今回見つかった漂着種子は、島で発芽するものとしめないものに分けられます。発芽しないものは島の気候に合わないのですが、以前拾った漂着種子を温室で育てたところ、しっかりと育っています。島に流れ着いた種子は発芽する能力があるわけです。

この先温暖化が進むと、いままで生育しなかった植物が島で見られるかもしれません。

そんな事がないように自然環境を保っていききたいものです。



1998年3月12日に採集し播種したクサトベラ（右）とモモタマナ（左）、両種共に7年で1m程に大きく成長しています。

八丈でも稀に花を咲かすグンバイヒルガオ（中）、発芽しても冬を越すことはないようです。

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

最近見られたラン科植物

八丈島ではたくさんのラン科植物が見られます。種子のとても小さなラン科植物は、島特有の風によって運ばれてきたと思われます。しかし、ラン科植物は自力で発芽できず、ラン菌と呼ばれる菌類の力を借りて発芽します。では島にたどり着いた種子はどうやって発芽することができたのでしょうか？いろいろと考えますが答えは見つかりそうにありません。自然界には不思議なことが多いですね。

このラン科植物は以前、島の中でも乱獲が進み、とても少なくなっていました。しかし、今ではそのようなことをする人たちはいなくなり？少しずつではありますが、山を歩くとラン科植物を目にすることができるようになってきました。そこで最近見つけたラン科植物を紹介します。



ハチジョウチドリ



エビネ

4月初旬から咲き始める「ハチジョウチドリ」はヤマザキシソウの変種で伊豆諸島に分布しています。花は緑で少し地味ですがとてもきれいです。林道の壁面にたくさん咲いているのが見られます。4月下旬頃が見頃の「エビネ」は、以前は乱獲の被害に遭いましたが、今では三原山などを歩くと比較的よく見られます。固まって咲いているのは見事です。黄色い大きな花がとっても綺麗な「ガンゼキラン」はポットホルの散策路で群生が見られます。今年は少し咲くのが遅かったようです。常緑樹林下で見られる「シマササバラン」は、ユウコクランの変種で伊豆諸島に分布しています。植物公園の園内でも見られ、5月下旬頃から咲き始めます。



ガンゼキラン



シマササバラン

八丈島のラン科植物 / 開花時期

八丈島では60種以上のラン科植物の記録があります。もうすでに咲き終わってしまったものもありますが、まだこれから見られるものもたくさんあります。下の開花時期を参考に山を歩いてみてはいかがでしょうか？

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
シュンラン	三原山・八丈富士										
エビネ	全島										
ヒゼンエビネ	三原山・八丈富士										
キリシマエビネ	三原山・八丈富士										
ニオイエビネ	三原山・八丈富士										
スイショウ	三原山										
ハルザキヤツシロラン	三原山・八丈富士										
ユウシュンラン	三原山										
ハチジョウチドリ	全島										
ニラバラン	全島										
キンラン	三原山										
サイハイラン	三原山										
ギンラン	三原山										
ハチジョウツレサギ	全島										
ハチジョウアイコンチドリ	三原山										
ササバギンラン	三原山										
ガンゼキラン	全島										
セッコク	三原山・八丈富士										
ヤマサギソウ	八丈富士										
ネジバナ	全島										
ヒメジガバチソウ	三原山頂・八丈富士山頂										
ムギラン	三原山・八丈富士										
ヤマトキシソウ	八丈富士山頂										
クロムヨウラン	三原山										
ナヨテンマ	三原山										
ギバナノショウキラン	三原山										
シマササバラ	全島										
コ克蘭	三原山頂										
ギボウシラン	八丈富士山頂										
オオバノトンボウソウ	八丈富士										
オサラン	三原山・八丈富士										
ムカゴソウ	三原山・八丈富士										
ツチアケビ	三原山・八丈富士										
カギラン	全島										
マイサギソウ	八丈富士山頂										
クモキリソウ	八丈富士山頂										
ナギラン	三原山										
ハチジョウネッタイル	三原山										
オオハクウンラン	三原山										
ツクシアリドウシラン	三原山										
マヤラン	三原山										
トンボソウ	八丈富士										
ナツエビネ	三原山・八丈富士										
ヤクシマヒメアリドウシラン	三原山										
ムカゴトンボ	三原山・八丈富士										
シュスラン	三原山										
ミヤマウスラ	三原山頂・八丈富士山頂										
ツクサシュスラン	三原山頂・八丈富士山頂										
アケボノシュスラン	三原山頂・八丈富士山頂										
カゲロウラン	三原山										
ハチジョウシュスラン	全島										
セッコク											
キリシマエビネ											
ギンラン											
ネジバナ											
ハルザキヤツシロラン											
ナギラン											
マヤラン											
ハチジョウシュスラン											

上の表は開花時期の目安になるものです。気候条件などによっては変化することがあります。

2005 八丈ビジターセンター 6 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	 この色の日は 特別行事があります		1	2	3	4 ガイドウォーク
芒種 5 ガイドウォーク	6	● 7	8	9	10	11 ガイドウォーク
03:05 10:00 17:10 22:14	03:38 10:36 17:51 22:53	04:11 11:10 18:28 23:28	04:44 11:45 19:03	05:17 00:01 19:37 12:21	05:50 00:34 20:10 12:56	06:24 01:07 20:43 13:33
12 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	13	14	☾ 15	16	17	18 ガイドウォーク
07:01 01:46 21:19 14:11	07:43 02:34 21:58 14:53	08:40 03:36 22:42 15:39	10:03 04:55 23:29 16:34	11:55 06:14 17:40	00:17 07:17 13:38 18:53	01:03 08:06 14:55 20:02
19 ガイドウォーク	20	夏至 21	☽ 22	23	24	25 ガイドウォーク 八文学講座 「植物公園のシダ植物」
01:46 08:50 15:55 21:03	02:28 09:34 16:49 21:55	03:10 10:18 17:40 22:43	03:53 11:03 18:29 23:28	04:38 11:49 19:15	05:25 00:13 20:00 12:36	06:14 00:59 20:42 13:23
26 ガイドウォーク	27	28	☾ 29	30		
07:07 01:49 21:22 14:10	08:05 02:44 21:59 14:55	09:12 03:47 22:35 15:41	10:39 04:58 23:13 16:29	12:32 06:11 23:56 17:26		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
6/12（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八文学講座 「植物公園のシダ植物」

毎月行っている八文学講座。今月は、植物公園内でいろいろなシダ植物を観察します。
6/25（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2005.6.1 第49号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

3ページ目のラン科植物の写真を撮るに当たり、いろいろな方の協力がありました。この場を借りてお礼申し上げたいと思います。
それにしてもラン科植物の小さな花を探す人たちの嗅覚にはとてもビックリしました。私もそうなりたいです。（高）